

1	(1)	$\frac{1}{2020}$	(2)	$\frac{31}{32}$
	(3)	27 通り	(4)	35
	(5)	3.14 cm ²	(6)	22 cm

2	(1)	300 個	(2)	51 個	(3)	333 個
---	-----	-------	-----	------	-----	-------

3	(1)	4 本	(2)	2 個	(3)	$\frac{1}{6}$ 倍
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----------------

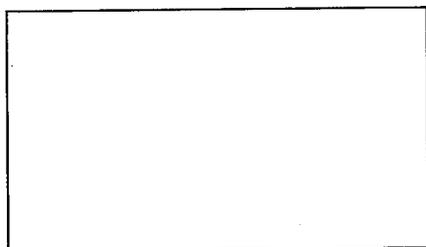
4	(1)	385 g	(2)	100 g	(3)	5 : 2 : 3
---	-----	-------	-----	-------	-----	-----------

5	(1)	ウ	(2)	イ, カ
	(3)	<p>【考えられる結果】</p> <p>箱Aに書かれた「この箱には石が入っている」という文と、箱Cに書かれた「箱Aには宝も石も入っていない」という文が、ともに真実ということはおり得ない。</p> <p>ここで、箱Bに書かれた「真実が書かれた箱は1つだけ」という文が正しい場合、その1つは箱Bなので、箱Aと箱Cは嘘ということになる。</p> <p>次に、箱Bに書かれた文が嘘である場合、真実が書かれた箱の数は0または2になる。箱Bが嘘であることから、箱Aと箱Cがともに嘘かともに真実かのいずれかだが、前述の通り、ともに真実ということはおり得ないので、ともに嘘である。</p> <p>箱Bが真実か嘘かに関らず、箱Aと箱Cはともに嘘となるので、「箱Aには宝が入っている」という結果が考えられる。</p>		

↓ここにシールを貼ってください↓



241212



受験番号			